

業務改善から始まる CO<sub>2</sub>削減計画  
令和4年度における取組結果について

令和3年度（最新値）のCO<sub>2</sub>排出量削減率は44%であり、目標を達成した。今後も、令和5年3月策定予定の次期計画である第3次米子市役所地球温暖化対策実行計画に位置付けたゼロカーボン米子市役所アクションプランの目標達成に向けて、全職員で継続した取組が必要である。

## 1 令和3年度（最新値）のCO<sub>2</sub>排出量及びCO<sub>2</sub>排出量削減率

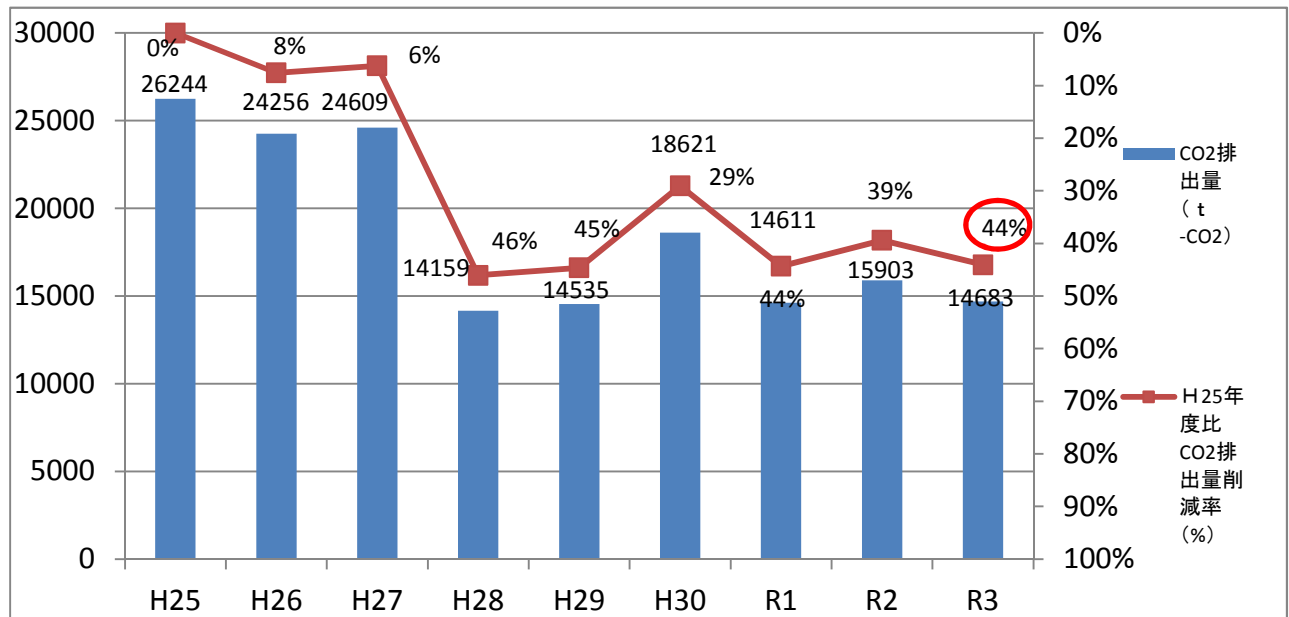
本計画の「5-1 目標の設定」については、以下のとおり。

【抜粋：計画 5-1 目標の設定】

「令和7年度までCO<sub>2</sub>排出量削減率(平成25年度比)40%以上」

【取組状況】

○令和3年度（最新値）の平成25年度比CO<sub>2</sub>排出量削減率は目標40%以上に対し、44%であり目標を達成した。 ※なお、令和4年度のCO<sub>2</sub>排出量は、令和5年秋に確定する。



### ▲ CO<sub>2</sub>排出量及びCO<sub>2</sub>排出量削減率の推移

## 2 令和4年度具体的取組結果

本計画の「5-2 具体的取組」の取組結果については、以下のとおり。

### (1) エネルギー使用量の削減

ア 全職員による本計画の具体的取組の実施

【抜粋：計画 5-2 具体的取組】

#### (1) エネルギー使用量の削減

ア 全職員は、クールビズやのエネルギー削減につながる取組を引き続き実施します。また、業務の効率化・改善への取組を実施します。

具体的な取組は表1のとおりです。

<別紙1：項目達成率（項目分類別）>

- ・全10項目中9項目において、前年度から「実施できている」の回答の割合が増加しており、改善を図ることができた。

<別紙2：項目達成率（項目別）>

- ・全43項目のうち、29項目において「実施できている」の回答の割合が80%を越える結果となった。

- ・前年度に比べて「実施できている」の回答が大きく増えた主な取組は、以下の7項目である。

- ①会議の準備、後片付けの際には、不要な照明は消灯する。（55課→60課）
- ②遠方での会議の場合は、WEB会議の活用を検討する。（45課→52課）
- ③プリンターやコピー機器等のOA機器は、未使用時の電源をオフにする。（38課→44課）
- ④稟議の起案及び協議の資料は、要点を抑えた必要最小限とする。（45課→51課）
- ⑤パソコンの共有ドライブを活用した情報の共有化・ペーパーレス化の推進を行う。（41課→48課）
- ⑥電子メールの活用による庁内通知のペーパーレス化の推進を行う。（44課→49課）
- ⑦ICT化に向けて、業務プロセスの根本的な見直しを行う。（17課→31課）  
⇒エネルギー削減につながる取組が進んだ。  
⇒共有ドライブ、庁内LAN及びWEB会議が効果的に活用され、事務の効率化が進み、ペーパーレス化の推進にもつながった。

- ・「実施が不十分」の回答が多い取組の項目は、以下の4項目である。

- ①ICT化に向けて、業務プロセスの根本的な見直しを行う。（39課→27課）
- ②パソコン未使用時、ふたを閉じてスタンバイ状態又は電源をオフにする。（31課→24課）
- ③始業前・昼休憩時間の照明は原則消灯する。（28課→23課）
- ④書庫等の使用時の照明時間を短縮するため、整理整頓、所蔵リストを作成する。（27課→23課）  
⇒加速化するICT化に対応し、デジタル技術の活用による業務効率化を実現するための業務プロセスの根本的な見直しの取組の推進が進んでいるが、まだ実施が不十分な課もある。  
⇒業務に支障のない範囲での照明時間の短縮が不十分である。  
⇒いずれの項目も、前年度より改善されている。

- ・「実施できていない」の回答が多い取組の項目は、以下の3項目である。

- ①空調機器のフィルターは、定期的に清掃する。(14課→12課)
- ②照明器具は定期的に清掃する。(23課→20課)
- ③コピー用紙削減のため、会議ではプロジェクターを使用する。(16課→12課)  
⇒庁舎管理については、庁舎管理担当課を中心に対応している。  
⇒いずれの項目も、前年度より改善されている。

#### (イ) 省エネ改修、高効率設備導入の検討

##### 【抜粋：計画5－2 具体的取組】

##### (1) エネルギー使用量の削減

イ 施設の改修や設備の更新や新たに設置する時には、省エネ改修(高気密、高断熱等)や高効率設備導入を検討します。

##### 【取組報告】

○鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所糺町庁舎整備等事業(令和4年度着工)における糺町庁舎の新築に当たり、省エネ技術の導入・熱負荷低減により、1次エネルギーについて標準庁舎対比で50%以上の削減に向けて検討した。

○淀江どんぐりこども園(令和4年度開園)の照明設備をLED化した。

○下水道処理施設の施設整備に当たり、国土交通省に申請し、令和4年12月に登録された「カーボンニュートラル地域モデル処理場計画」に基づき、下水道の持続可能性を高めるとともに、処理場の省エネ化及び創エネの推進を図る

##### (2) 再生可能エネルギーの導入検討

##### 【抜粋：計画5－2 具体的取組】

##### (2) 再生可能エネルギーの導入検討

所管している施設へ太陽光発電設備の導入を検討するなど、再生可能エネルギーの導入を検討します。

##### 【取組状況】

○脱炭素先行地域づくり事業の推進

⇒本市他3団体で共同提案し、令和4年4月に環境省に選定された「脱炭素先行地域づくり事業」により、市有施設や荒廃農地に太陽光を導入するとともに、既存の再エネ設備(クリーンセンター等)の再エネ電気を各施設へ供給すること等により脱炭素化を推進する。

##### (3) CO<sub>2</sub>排出係数の低い電力の調達

##### 【抜粋：計画5－2 具体的取組】

##### (3) CO<sub>2</sub>排出係数の低い電力の調達

市有施設において、CO<sub>2</sub>排出係数の低い電力の調達を検討します。環境政策課は施設所管課へ最新の情報を提供し、施設所管課は電力調達先の見直しを図ります。

公園への米子市クリーンセンターのバイオマス（再生可能エネルギー）で発電したCO<sub>2</sub>排出量ゼロの電力の調達を継続。

（４）計画実施に当たっての周知・啓発

【抜粋：計画 ５－２ 具体的取組】

（４）計画実施に当たっての周知・啓発

計画実施に当たっては、次ページ以降の具体的な取組を進め、CO<sub>2</sub>排出量の削減に向け、個々の職員の意識が高まるよう、庁内LAN掲示板の活用、啓発ポスターの掲示など効果的な情報発信を行います。

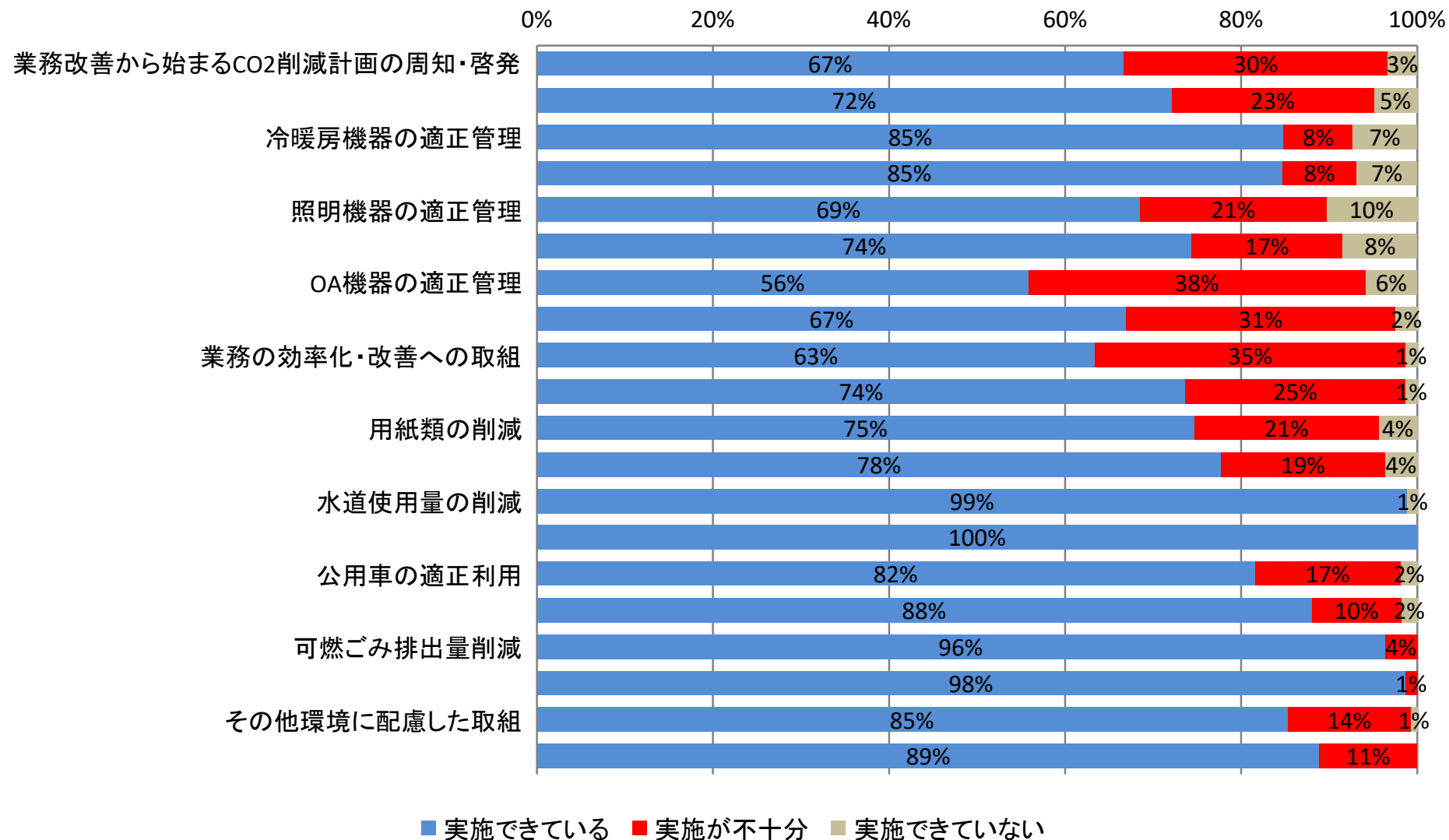
【取組状況】

○計画実施に当たり、CO<sub>2</sub>排出量の削減に向け、個々の職員の意識が高まるよう、庁内LANによる周知・啓発を８回実施。

⇒令和４年４月～１２月（８回）

「業務改善から始まるCO<sub>2</sub>削減通信」⑬～⑳を掲載し、本計画の周知・啓発を行った。

## 業務改善から始まるCO2削減計画チェックシート項目達成率 (項目分類別) (上段令和3年度 下段令和4年度)



## 令和4年度業務改善から始まるCO2削減計画チェックシート項目達成率(項目別)

